

会 議 録

会議名 (審議会等名)		平成29年度第1回相模原市立図書館協議会				
事務局 (担当課)		相模原市立図書館 電話：042-754-3604(直通)				
開催日時		平成29年7月20日(木)午後2時30分～午後4時30分				
開催場所		相模原市立図書館 2階 中集会室				
出席者	委員	9人(別紙のとおり)				
	その他	3人(都市計画課担当課長、同主査、同主任)				
	事務局	10人(図書館長、相模大野図書館長、橋本図書館長、他7人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		<p>1 議 題</p> <p>(1) 淵野辺駅南口周辺のまちづくりの検討及び公共施設の集約化による複合施設の設置に向けた検討について</p> <p>(2) 平成28年度図書館事業報告及び平成29年度予算について</p> <p>(3) 図書館事業評価について</p> <p>2 その他</p>				

審 議 経 過

議題ごとに事務局等から資料に基づき説明をし、質疑応答を行った。その主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局等の発言)

1 議 題

(1) 淵野辺駅南口周辺のまちづくりの検討及び公共施設の集約化による複合施設の設置に向けた検討について

リニア中央新幹線等の橋本駅周辺地区の整備と、相模総合補給廠の一部返還地を生かした相模原駅周辺地区の整備とは別の計画か。

別の計画である。淵野辺駅周辺のまちづくりについては、平成22年に策定した都市計画マスタープランに地区中心商業地として位置づけられているが、橋本駅及び相模原駅周辺の整備については、平成28年に追加された都市計画マスタープランの一部改定において、広域交流拠点として位置づけられたものである。また、橋本駅及び相模原駅周辺の整備は大きな土地のプロジェクトであるが、淵野辺駅南口周辺のまちづくりは、市有地である土地のリノベーションである。

市立図書館が移転する先というのは、鹿沼公園の中でよいか。

その予定である。都市公園法において図書館は公園内に建設可能なため、鹿沼公園内に予定している。

とてもいい計画であるが、駐輪場が不便になるのではないか。

駅から距離が離れるというのは当然議論している。バスやタクシー、送迎車等の交通事情や、高齢者、子育て世代の利用を考慮し、まちづくり全体を考える中で併せて検討していく。

期待できる計画であるが、今ある別々の施設を一つに集約しても、新しい魅力が加わらないと、今まで利用していなかった人は集まらないのではないか。

公共施設の集約だけでなく、民間収益施設の設置についても、民間の意見を踏まえて検討していく。

施設の統合には青少年学習センターも含まれるのか。

決定ではないが、検討の中では含まれている。

淵野辺駅北口側は個人店が縮小し、大手チェーン店が多くなり、環境が変化している。子どもから高齢者まで、市民が生活しやすく、治安を考慮した商業地を検討してほしい。

都市計画マスタープランにおいて淵野辺地区は地区中心商業地として位置づけられている。地区中心商業地とは、日々生活をしている方々のための商業地であるため、ご意見をいただきながら計画していく。

資料1の「その他協議会の設置など」とは都市計画課と図書館を含む教育委員会との協議という意味なのか。

協議会の設置とは、淵野辺駅南口周辺のまちづくりのための協議会ということではなく、一部改正された都市公園法の中の内容である。本計画において、現時点で協議会等を設置するということは決定していないが、今後もこのような場を使って、地域や施設利用団体の皆様のご意見を聴きながら進めていきたい。

淵野辺駅は駅周辺に高い建物がなく、公園、図書館もある。是非良いところを残してもらいたい。

淵野辺は文教地区ということでポテンシャルがある。地区全体の良いところを壊すことなく、良い環境になるよう、バリアフリー等様々な事柄について十分検討して進めてもらいたい。

スケジュールは大まかにあるのか。

スケジュールは予算を確保してからになるが、現在様々な作業を平行して行っている。大規模評価、基本計画、民間活力の調査を順番に行うと最低でも5年かかるが、大規模評価、基本計画については今年度中に行いたい。ゴール地点を定めるのではなく、地域の方の意見がまとまれば、できることをできるだけ早く進めていく。

今後図書館に関係することがあれば、本協議会で説明をお願いしたい。

(2) 平成28年度図書館事業報告及び平成29年度予算について

統計全般に言えることだが、数が増えなければいけないという考えに固執しがちである。20年、30年前と現在とでは状況が異なるため、数が増えない場合はその要因を説明していただきたい。

学校連携事業の職業体験の受入状況で、橋本図書館のみ、高校の延べ人数が多いが、これは橋本図書館の特徴が活かされているのか。

年間を通して、近隣の相模原養護学校橋本分教室からの受入れを行っている。既に3年は継続しており、学校側からも卒業後の進路に繋がると言っている。

これも数の問題ではなく、橋本図書館の地域的な特性であり、隣接する文教施設との関係性で実績があるということ。今後もこのような説明をしていただきたい。

平成29年度予算において、社会教育費が約1,400万円減額しているが、図書館運営に影響はないのか。

全体的に減額しているが、一番大きい部分は施設維持管理費である。図書購入費等、図書館運営については支障ない限りで編成している。

雑誌スポンサー制度の購入分は予算に含まれるのか。また、予算減額した分を雑誌スポンサー制度でカバーするのか。

雑誌スポンサー制度は、事業者が購入した雑誌を受け入れるため、購入費は市

の歳入には入らず、予算には含まれない。また、事業者に新規参入いただいた場合は、今まで市の予算で購入していた分を事業者にまかなくなっていただき、市では別の雑誌を購入するため、予算減額した分を雑誌スポンサー制度でカバーするという考えではない。

各種行事の開催状況において、様々な行事に多くの方が参加しているが、同じ方が繰り返し参加しているのではないか。

繰り返し参加している方を数えているわけではないが、定例的に行っているおはなし会などは繰り返し参加する方も多い。図書館としては、初めての方にできるだけ足を運んでいただきたいという中で事業を企画している。定例的なものを除いては、その都度事業の見直しを行っている。

出向サービスについて、作の口小、谷口小、相模原中央支援学校で実施しているが、市内の特別支援学級はもっとあると思うが、この3校しか学校側からの要望がないのか。また、布製の絵本は、川崎市の図書館で一般に貸出しを行っているが、本市では貸出しは行っているのか。

昨年度学校側から要望があったのはこの3校のみ。当該サービスについて、なかなか広がらない状況であるため、今後周知活動を広げていきたいと考えている。布絵本については、障害者の方へ貸出しを行っている。印字で楽しめる子どもは多いが、印字で楽しめない子どもには、触感で楽しんでもらいたいということで、布絵本については、障害者の方専用で現状取り扱っている。また、障害者の方への貸出しとは別に、相模大野図書館において、市内で読み聞かせのボランティア活動をされている方のために布製の資料を用意している。

(3) 図書館事業評価について

新任委員二名については、今年度行う平成28年度評価から参加していただくということでよいか。

今年度から参加していただく。

作業方法は昨年度と同様でよいか。また、平成28年度の評価が終了したら、平成26年度評価から平成28年度評価までをまとめて公表するということがよいか。

作業方法は同様である。平成28年度の評価終了後、各年度で作成した事業評価シートを公表する。

公表の方法はどのような形か。ホームページでの公表か。

博物館との調整が必要になるが、現在博物館では、博物館のホームページで公表をしている。図書館も同様の方法を取るかは今後検討が必要。

評価の指標について、昨年度と同様というのは統一性があるが、次の図書館評価を考えたときに、他市や他県で行っている評価と統一するというのはど

うか。ある程度統一したものがないと、自己満足で終わってしまうのでは。本市の特徴あるところは残した上で、ある程度全国で統一できるようなものがあれば統一するのはどうか。

評価を始めるにあたり、政令市や近隣市の評価内容を確認したが、統一したやり方があるということではなく、各市の図書館が実状に併せて目標等設定して評価をしているというのが現状であった。29年度から31年度までの図書館評価については現在の指標で行うが、蓄積された内容を踏まえて、32年度以降の目標数値や評価指標の内容について、検討が必要と考えている。

2 その他

学校記念誌等の切り取りによる被害について、市内の図書館並びに公民館等図書室においては、被害にあった資料は確認できなかった。調査結果は、神奈川県立図書館、並びに相模原警察署に報告済みである。

図書館内では汚損防止として飲食を禁止していたが、熱中症予防としての水分補給を求める声が数多くあったため、館内での水分補給を一部可とした。

資料4については資料配布のみとさせていただく。

以 上

相模原市立図書館協議会委員出欠席名簿

	役 職	氏 名	所 属 等	出欠席
1	会 長	鈴 木 良 雄	専門図書館協議会事務局	出 席
2	副 会 長	高 柳 眞木子	みらい子育てネットさがみはら 連絡協議会	出 席
3	委 員	小 野 充	相模原市立中学校長会	出 席
4	”	佐 藤 清 美	相模原市立小学校長会	出 席
5	”	藤 嶋 直 司	相模原市公民館連絡協議会	出 席
6	”	大 橋 千 景	相模原市社会教育委員会議	出 席
7	”	古 田 政 子	子育て親育ち応援団 with.cfc	欠 席
8	”	村 上 賢	麻布大学	出 席
9	”	齋 藤 祐 子	公募	出 席
10	”	渡 邊 健 一	公募	出 席